

ももそのだいにしょうがっこう 桃園第二小学校

かいちくすいしんいんかい

改築推進委員会ニュース



発行：桃園第二小学校改築推進委員会

このニュースは、「桃園第二小学校改築推進委員会」(以下「推進委員会」)における話しあいの内容を、保護者や地域みなさんにお知らせするために発行しています。今号は、令和7年1月27日に開催された第5回推進委員会で話しあった主な内容をお知らせします。

※掲載内容は開催日時点の情報です。設計内容やスケジュール等は変更となる場合があります。

基本設計の検討について

基本設計の検討作業において、これまで校庭は人工芝舗装の仕様となっていました。令和6年中野区議会第3回定例会において、「桃園第二小学校の改築に際し、環境と地域の要望を踏まえた校庭の仕様を求める陳情」が採択され、校庭を土舗装とする場合の検討を行うこととなりました。

第5回推進委員会では、教育委員会事務局より校庭を土舗装とする場合に考えられる8つの校舎配置パターンが示され、これらのパターンから2つ程度に絞りこむために話しあいを行いました。

<条件比較表>

しょう 条 件	あん 案1			あん 案2			あん 案3	あん 案4
	キッズ・プラザ、学童エリア調整			学校機能を削除または縮小			校庭縮小	校舎範囲拡張
	A	B	C	A	B	C		
	キッズ・プラザを削除	学童クラブを削除	キッズ・プラザ+学童を削除または縮小	教育相談室、児童会室、とくべつしえん特別支援教室を縮小	少人数指導教室を削除	多目的室兼PTA室を削除または地下配置	トラック、遊具の範囲を縮小し、東校舎小し、東校舎の範囲を拡張	地下階を拡張し、1階校舎内通路(ピロティ)を廃止

話し合いの結果、土舗装の場合の案として、以下の2つの案に絞られました。

- ・案2-C(多目的室兼PTA室を削除または地下配置)
- ・案4(地下階を拡張し、1階校舎内通路(ピロティ)の廃止)

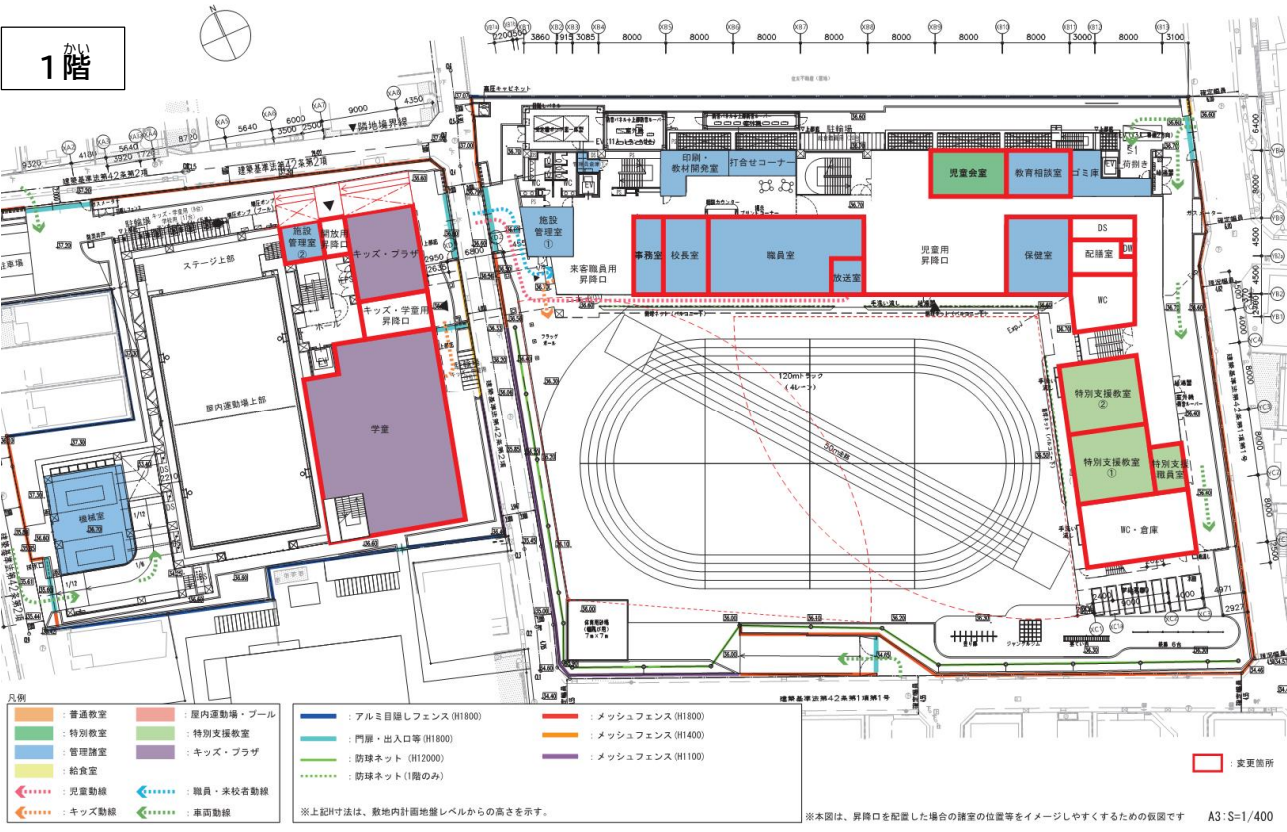
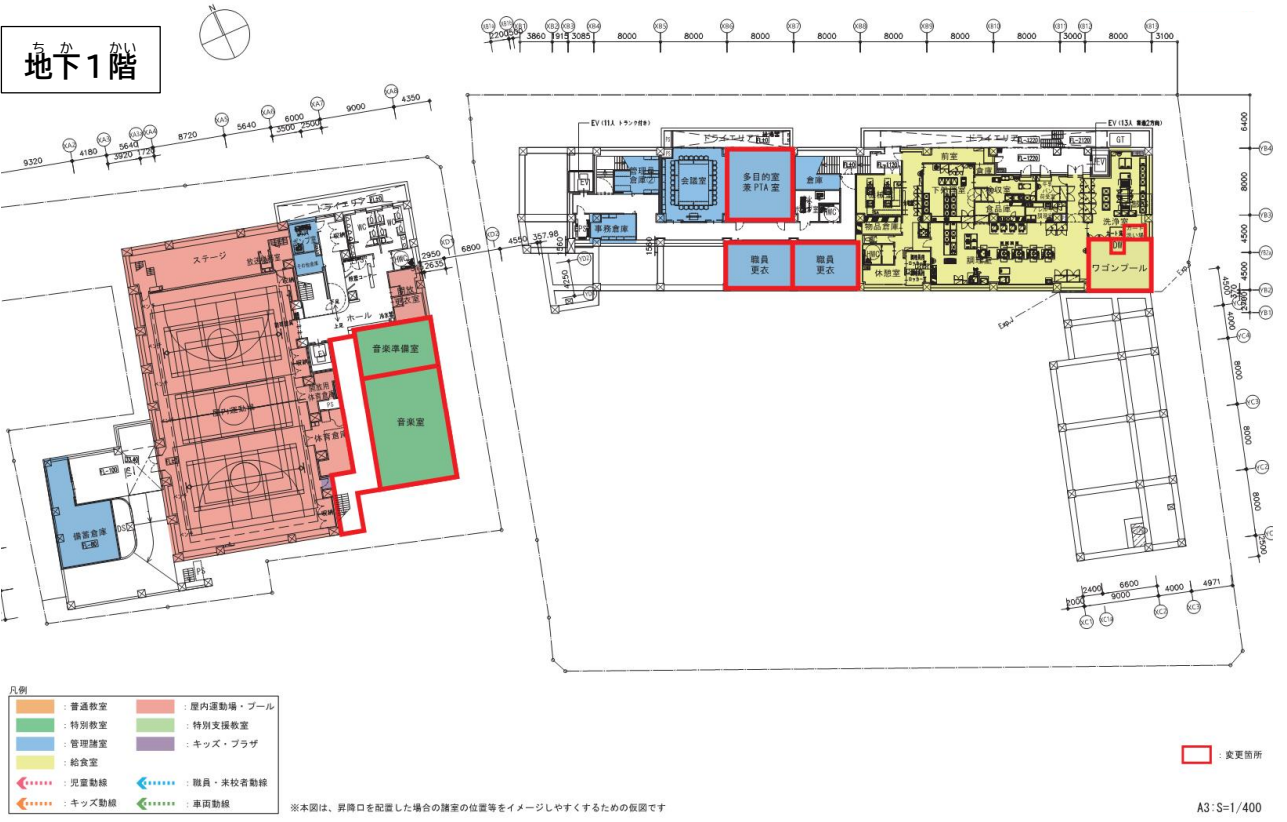
ただし、PTA室と多目的室は分けて配置し、多目的室は体育館近くに配置するよう要望しました。

教育委員会事務局では、推進委員会で出た意見をもとに、これらの2つの案をブラッシュアップし、次回以降の推進委員会で、その案と校庭を人工芝舗装にした場合の案も含めて更に検討し、最終的な案を決定する予定です。

案2-Cと案4の平面図は次のページのとおりです。

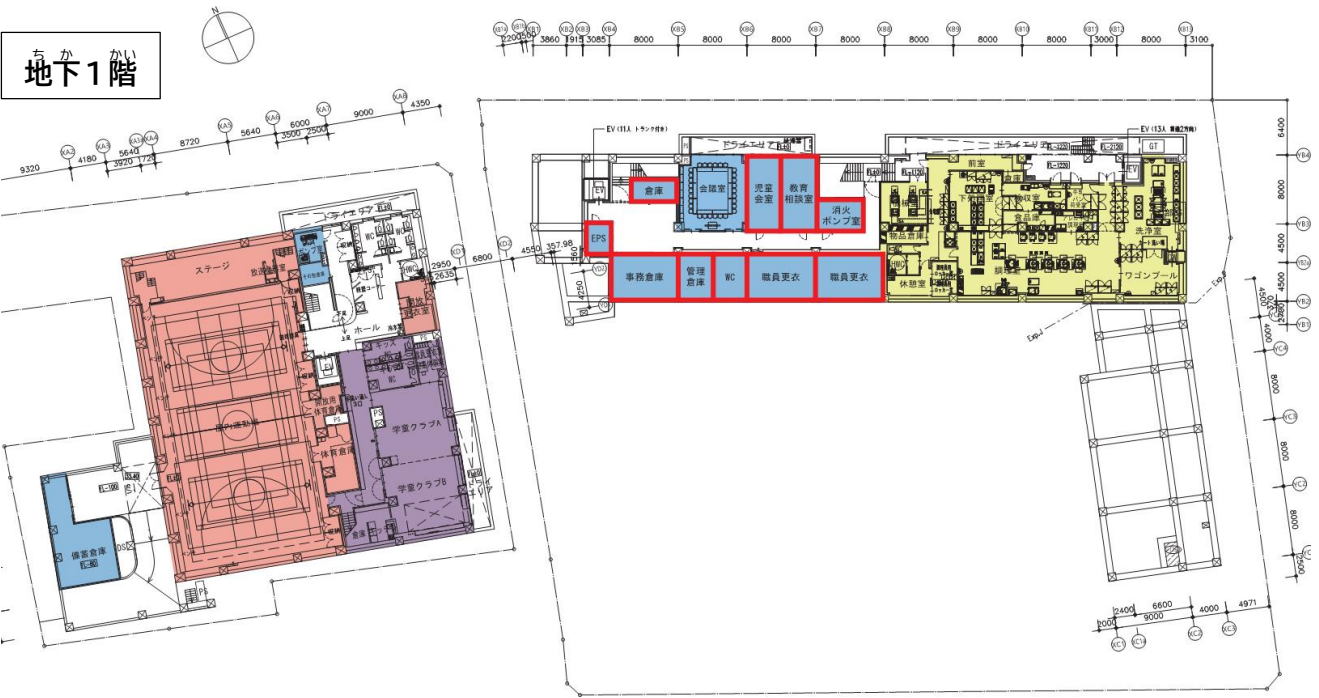
【平面図(仮図)】 ※昇降口を配置した場合の諸室の位置等をイメージしやすくするための仮の図です。

■案2-C



あん
■案4

ちか
かい
地下1階



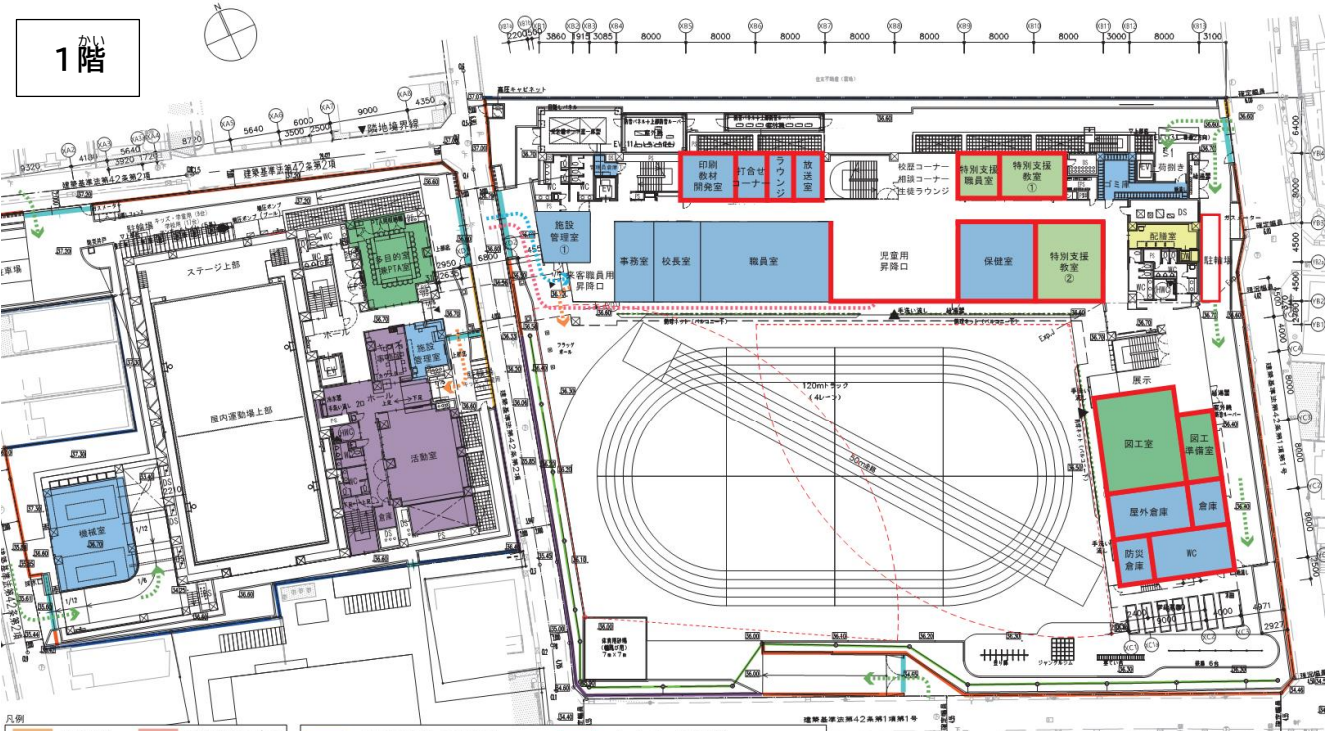
- 凡例
- 普通教室 (Orange)
 - 特別教室 (Green)
 - 管理諸室 (Blue)
 - 給食室 (Yellow)
 - 児童動線 (Red dashed line)
 - 児童動線 (Red solid line)
 - 児童運動場・プール (Orange)
 - 特別支援教室 (Green)
 - キッズ・プラザ (Purple)
 - 職員・来校者動線 (Blue dashed line)
 - 職員・来校者動線 (Blue solid line)
 - 車両動線 (Green dashed line)
 - 車両動線 (Green solid line)

※本図は、昇降口を配置した場合の諸室の位置等をイメージしやすくするための仮図です

変更箇所

A3:S=1/400

1
かい
1階



- 凡例
- 普通教室 (Orange)
 - 特別教室 (Green)
 - 管理諸室 (Blue)
 - 給食室 (Yellow)
 - 児童動線 (Red dashed line)
 - 児童動線 (Red solid line)
 - 児童運動場・プール (Orange)
 - 特別支援教室 (Green)
 - キッズ・プラザ (Purple)
 - 職員・来校者動線 (Blue dashed line)
 - 職員・来校者動線 (Blue solid line)
 - 車両動線 (Green dashed line)
 - 車両動線 (Green solid line)

- アルミ目隠しフェンス (H1800)
- 門扉・出入口等 (H1800)
- 防球ネット (H2000)
- 防球ネット (1層のみ)
- メッシュフェンス (H1800)
- メッシュフェンス (H1400)
- メッシュフェンス (H1100)

※上記寸法は、敷地内計画地盤レベルからの高さを示す。

※本図は、昇降口を配置した場合の諸室の位置等をイメージしやすくするための仮図です

変更箇所

A3:S=1/400

委員からの主な意見・要望

◆案1について

- ・保護者としてはキッズ・プラザや学童クラブは学校内にあったほうがよい。
- ・特に学童クラブは低学年の子どもの利用が多いため、安全面からも別施設に行くより学校内にあるほうがよい。

◆案2について

- ・児童数が増加すること考えられるので、教室は削除・縮小しないほうがよい。
- ・授業の多様化にも対応できるよう少人数教室や特別支援教室は削除・縮小しないほうがよい。
- ・多目的室は、PTA室とは分け、避難所機能の面からも体育館付近に配置するほうがよい。

◆案3について

- ・校庭の縮小は子どもたちにとって望ましくない。校庭はなるべく広いほうがよい。

◆案4について

- ・子どもたちの使う部屋が地下にあるのは望ましくない。
- ・地下の拡張は工期が延びるが、学校機能に支障が少なく必要なスペースを確保できるのでよい。

代替校舎への移転時期について

代替校舎移転の時期は、予定どおり令和8年度(2026年度)からを予定しています。ただし、現在検討中の新校舎の整備スケジュールが大幅に遅れる場合などは変更となる可能性があります。

委員からは、移転スケジュールが変わると学校も混乱するため、子どもたちのことを第一に考え、混乱しないよう進めて欲しいとの意見がありました。

現校舎の樹木について

現校舎の樹木については、樹木医に判断してもらっているところです。

校舎改築の際の取扱いについては、次回以降、教育委員会事務局より説明予定です。



桃園第二小学校改築推進委員会ニュース

編集・発行: 桃園第二小学校改築推進委員会

事務局: 中野区教育委員会事務局学校地域連携係

メール: gakkorenkei@city.tokyo-nakano.lg.jp